

教職に関する科目（中学校教諭一種免許状〈社会〉）

免許法施行規則に定める科目と最低修得単位数		本学での開設授業科目と履修方法								
		科目名	単位	方法	開設時期(標準履修年次)				履修方法	
					1年次	2年次	3年次	4年次		
教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割・教員の職務内容(研修・服務及び身分保障等を含む) ・進路選択に資する各種機会の提供等	2	教師論	2	講義	2				必修
教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	教育学概論B	2	講義	2				} 1科目 選択必修
			教育史	2	講義		2			
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む)	発達心理学Ⅰ-A	2	講義	2					
		教育心理学概論	2	講義		2				
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	教育社会学	2	講義			2		必修	
教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法 ・特別活動の指導法	12	教育課程論(特別活動の指導法を含む)	2	講義			2		必修
			公民教育法Ⅰ	2	講義			2		必修
	・各教科の指導法		公民教育法Ⅱ	2	講義			2		必修
			社会科教育法Ⅰ	2	講義			2		必修
	・道徳の指導法 ・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む)		社会科教育法Ⅱ	2	講義			2		必修
			道徳教育	2	講義			2		必修
			教育方法論	2	講義			2		必修
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導の理論及び方法 ・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む)の理論及び方法	4	生徒指導論(進路指導を含む)	2	講義				2	必修
			教育相談(カウンセリングを含む)	2	講義				2	必修
教職実践演習		2	教職実践演習(中高)	2	☆演習				2	必修
教育実習		5	中学校教育実習 事前事後指導	1	☆実習				1	必修(社会)
			中学校教育実習	4	実習				4	必修(社会)

備考

- この表の科目は、中学校教諭一種免許状（社会）の取得のために特に履修する科目です。
- 「教育史」「発達心理学Ⅰ-A」および「教育心理学概論」は人間形成学科の開設科目です。履修に当たっては注意して下さい。
- 「履修方法」欄の必修等の指定は、免許状取得の上での指定です。
- 「☆演習」「☆実習」は毎週1回（90分）で半期、原則として15回の授業です。

教科又は教職に関する科目（中学校教諭一種免許状〈社会〉）

免許法施行規則の定める科目と最低必要単位数		本学での開設授業科目と履修方法							
		科目名	単位	方法	開設時期(標準履修年次)				履修方法
					1年次	2年次	3年次	4年次	
教科又は教職に関する科目	中一種免（社会） 8単位 但し、最低修得単位数を超えて履修した「教科に関する科目」若しくは「教職に関する科目」と併せて8単位	生涯教育論	2	講義		2			
		社会教育論	2	講義		2			
		社会教育特講B （社会教育と女性問題）	2	講義			2		
		社会教育特講C （ボランティア論）	2	講義			2		
		キャリア教育論	2	講義			2		

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

（高等学校教諭一種免許状〈公民〉及び中学校教諭一種免許状〈社会〉）

免許法施行規則の定める科目と最低修得単位数		本学での開設授業科目と履修方法							
		科目名	単位	方法	開設時期(標準履修年次)				履修方法
					1年次	2年次	3年次	4年次	
日本国憲法	2	憲法	2	講義	2				必修
体育	2	健康科学実習Ⅰ	1	☆実習	1				必修（学科）
		健康科学実習Ⅱ	1	☆実習	1				必修（学科）
外国語コミュニケーション	2	英語Ⅰ－（1）	1	演習	1				必修（学科）
		英語Ⅰ－（2）	1	演習	1				必修（学科）
情報機器の操作	2	情報処理の基礎と演習	2	☆演習	2				必修（学科）

備考

- 「本学での履修方法」欄の「必修」は、免許状取得の上での必修科目であることを示し、「必修（学科）」は公共社会学科専門教育科目の必修指定科目（卒業要件）であることを示します。
- 授業方法欄の「☆実習」「☆演習」は、毎週1回（90分）で半期、原則として15回の授業です。